

国土交通省大臣官房官庁営繕部
コンプライアンス・アドバイザリー委員会委員名簿

委員長 たなべ しんいち
田辺 新一 早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科教授

委員長代理 にわ ひでお
丹羽 秀夫 公認会計士・税理士

委員 うらえ まさと
浦江 真人 東洋大学理工学部建築学科教授

委員 おおの ゆかこ
大野 由香子 慶應義塾大学商学部教授

委員 せき ようこ
関 葉子 銀座プライム法律事務所

※50音順

令和7年度第1回

国土交通省大臣官房官庁営繕部コンプライアンス・アドバイザリー委員会

議事概要

開催日及び場所	令和7年7月29日（火）WEB開催
出席委員	委員長 田辺 新一（早稲田大学理工学術院創造理工学部建築学科教授） 委員長代理 丹羽 秀夫（公認会計士 税理士） 委員 浦江 真人（東洋大学理工学部建築学科教授） 大野 由香子（慶應義塾大学商学部教授） 関 葉子（銀座プライム法律事務所 弁護士）
議題	令和6年度国土交通省大臣官房官庁営繕部コンプライアンス推進計画実施状況評価報告書について
委員からの主な意見	
令和6年4月以降の入札結果等の公表方法については、関連通達を改正し、全てホームページ等で公表する取組を実施したことにより、執務室を訪問する必要がなくなり、業者同士が接触する機会が減ったことは大変いい取組をして効果があったと思いました。	
セルフチェックを全ての職員がパソコンで容易に実施できるようにしたことは、すごくいい取組だと思います。	
コンプライアンスに関する活動はPDCAサイクルを回して、継続的にどんどんよくしていくということが必要だと思います。	
昨年も申し上げたが、これまでのコンプライアンス上の問題というのは、入札参加者から幾らになるか教えてくれみたいな形のものが多かったと思います。だんだん入札に参加する企業が少なくなってきて、入札不調が起こると事業が予定していた年度内に完了しないこととなるので、担当職員にとってそのプレッシャーは相当大きいと思います。これに関して、上司がよく話を聞いてあげないと、年度内に完了しないといって、いろいろな問題が起きるように思います。職員の新規採用の面でも、風通しのよさは非常に重要だと思いますので、ぜひその面からも職員を育てているような雰囲気を経営内で作っていただけたらと思います。	
質疑等	
委員からの質問等	回答
テレワークの実施場所の担保について、入札などの仕事だとちょっとまずいと思いますが、働き方の改善とセキュリティのバランスをどう捉えていますか。	発注に関する機密情報を扱う業務は、テレワークでは実施していません。
不適切事案の発生及び不当な働きかけに関する報告ということが現在ないということなのですが、その報告というのはどのような形でなされますか。	フローチャートや様式を周知、掲示しています。何かあった場合はそれに記載して、所属長とコンプライアンス担当へ報告することとなっています。